

平成 29 年 4 月 1 日

公益社団法人 日本精神保健福祉士協会
会長 柏木 一恵 様

鳥取県精神保健福祉士会
会長 竹崎 淳哉



鳥取県中部地震被災地支援募金について（御礼）

謹啓

春暖の候、貴職ますますご精励のこととお慶び申し上げます。

この度は、鳥取県中部地震に関しまして被災地支援募金を頂戴し、誠に有難うございました。

平成 28 年 10 月 21 日に発生した鳥取県中部地震ですが、早いもので 5 カ月以上経過いたしました。今回の地震では、人的被害は少なかったものの、一部破損を含む建物被害は 15,000 棟以上にのぼり、会員の住宅や勤務先にも被害が生じました。県中部地区では、建物の修理が追い付かず、いまだ屋根の上にブルーシートが敷かれている住宅も少なくありません。

当会の動きとしては、安否確認や被害状況の情報収集のほか、他団体との会議や情報交換、役員等による現地視察、鳥取県への支援の申し出等を行いました。県からの協力要請はありませんでしたが、社会福祉協議会から災害ボランティアセンターの訪問活動への協力依頼があり、約 30 名の会員が訪問支援活動に参加いたしました。

募金の使途についてですが、3 月 18 日に開催した理事会で協議し、今回頂戴した募金や当会の会費の一部を、被災した会員 26 名及び被災した福祉施設等 6 団体への見舞金、訪問支援活動の経費（日当・交通費等）に充てさせて頂くことといたしました。

末筆ながら、温かいお心遣いを頂きました全国の皆様に深く感謝申し上げ、御礼の言葉とさせていただきます。有難うございました。

謹白